

11101非鉄金属精練・圧延業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	11 ～ 12	ブリケットプレス機内で、プレス型を2台の油圧ジャッキで受けた状態のまま装置のメインシリンダーを下降中、プレス機内の詰まった材料を下側に押し出そうと圧力を掛けた際、油圧ホースのカプラー一部が外れ、作業者の胸部に当たり骨折した。	55	4	154	30 ～ 49
2	2020	1	18 ～ 19	スクラップを巻き取る際、その上にサンプルを置いた状態で巻き取りを始めたため、サンプルがピンチロールへ移動した。被災者はそのサンプルを取ろうとして、右手を伸ばしたところ、ピンチロールに巻き込まれて、右手人差し指を骨折した。	28	7	163	30 ～ 49
3	2020	1	8 ～ 9	現場で、車通過のためバリケードを移動する際、バリケードの支点側が横の溝に倒れて一緒に転落し、右上腕骨を折った。	48	2	379	100 ～ 299
4	2020	2	9 ～ 10	液晶用セラミック原料粉の運搬作業中、200kgの原料粉の入った運搬容器を室内に引き込もうとした際、床に設置されていた台車洗浄機の段差に引っ掛かって容器が被災者側に転倒し、右足が床と容器に挟まれて、右脛骨幹部骨開放骨折、右腓骨端部亀裂骨折を負った。	59	5	361	500 ～ 999
5	2020	3	16 ～ 17	溶解工場で型に入った地金を型から外す作業中、地金が流れてこないので鍊鋳機の右側のレバーを引くため、機械の横を回り込まずに機械の下を潜って行こうとして、機械の出っ張りに後頭部をぶつけ頭部挫創を負った。	45	3	169	10 ～ 29

6	2020	4	10 ～ 11	仕上げ場で製品を切断していたところ、刃を入れた際に、製品が倒れて台に指を潰された状態となり、左手中指を骨折した。	53	7	159	～ 29
7	2020	4	12 ～ 13	アルミ巻き付け作業中、スプールとタッチロールの間に左手第二指先端を挟み、左手挫滅した。安全対策が不十分（治具を使うなどの対策が未実施）だった。	19	7	163	～ 299
8	2020	5	16 ～ 17	安全靴を履いて作業場に設置している機械のメンテナンス作業中、取り外せない部品を、準備されていた工具を使用せずに力を込めて引っ張った際、足の甲までを機械の下に入れてしまった。そのとき、引っ張った力の影響で機械が台座から足に落下し、左足甲を骨折した。	43	4	159	～ 29
9	2020	7	15 ～ 16	アルミ押出工場内で、アルミ型材を整直機で伸ばす作業中、アルミ製治具がチャッキング台から落ちそうになり、咄嗟に手を出したところ、チャッキング台とストッパーの間に左手小指を挟み開放骨折した。	20	7	159	100 ～ 299
10	2020	8	11 ～ 12	機材センターで片付け作業時、踏み台から下りる際に踏み外してバランスを崩し、後方に転落・転倒し、左手をついて体を支えようとして左手親指・人差し指付け根を痛め、左橈骨遠位端骨折を負った。	43	1	371	50 ～ 99
11	2020	8	19 ～ 20	工場内で、プラスチックケースの運搬中、四角の枡に熱湯が入っているのに気付かず、枡に足を入れた際、股下から両足に熱傷を負った。	31	11	419	10 ～ 29
12	2020	8	13 ～ 14	保温炉上でパイロットバーナーの点火状態を確認したところ、2本のうち1本が着火していなかった。そのため、点火済みのバーナーからもらい火をしようとした際、点火プラグのリード線が外れて左手に接触し感電した。感電によるショックのため、体が硬直したまま炉下（高さ約3m）に墜落し、右膝半月板損傷の疑い、左足打撲を負った。なお、墜落地点には耐熱ブランケットが敷かれていた。	46	13	341	100 ～ 299

13	2020	9	11 ～ 12	工場で、IBCコンテナ（縦1,000mm、横1,200mm、高さ1,150mm）上でハンディポンプ操作のため、コンテナの縁に足を乗せた際、滑って30cmの間隙に落下し、IBCコンテナの角に股間を強打した。その際、尿道を損傷した。	39	1	391	10 ～ 29
14	2020	10	17 ～ 18	スリッター稼働中、油を塗布していた際、右手の軍手が引っ掛かり、ローラーに巻き込まれて小指と薬指を切断した。	30	7	159	10 ～ 29
15	2020	11	9 ～ 10	工場内作業場で治具の溶接加工中、治具が倒れて左足を挟み、第1、2、3、4中足骨を折った。	41	7	521	10 ～ 29
16	2020	11	15 ～ 16	工場内で鉛溶解炉にコークスを投入する際、コークスが大きいのでハンマーで砕こうとハンマーを振り下ろしたとき、ハンマーの頭が外れて、勢い余ってハンマーの柄が足に当たり、左足の脛に打撲傷を負った。	60	3	364	10 ～ 29
17	2020	11	16 ～ 17	タイコを回転させて清掃中、奥まで入れすぎてしまい、抜けなかったため、左足の甲、踝を骨折した。	38	4	159	30 ～ 49
18	2020	12	14 ～ 15	倉庫で備品整理をしている際、棚にある工具箱が高さ30cm位のところから落下し、左手中指を挟まれ、打撲、裂傷を負った。	55	4	379	50 ～ 99
19	2020	12	9 ～ 10	製錬所内で、プラスチック粉碎機の回転刃（長さ25cm）を交換するために新品の回転刃を取り付けてボルトをスパナで締付中、両手を使って最後の締め付けのときに、手元が滑って、左小指が回転刃に触れ、屈筋腱断裂を負った。	40	8	162	30 ～ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\) に戻る。](#)